

パオちゃん's EYE

2018年5月1日発行 No.14

ミイロタテハの仲間



アグリアス・クラウディナ（オス、ペルー） アグリアス・ナルキス（メス、ブラジル）

ミイロタテハの仲間は南米のジャングルにすむタテハチョウ科のチョウです。愛好家の間では、そのグループを示す属の学名「アグリアス」の方がよく通じます。昆虫の中でもチョウの愛好家は多く、外国産のチョウ標本を含むコレクションの寄贈は比較的よくありますが、アグリアスの仲間が含まれていることはあまりありません。おそらく、その美しさに加えて採集が難しく、標本が高価だからです。

昨年、博物館に受け入れた「富山哲夫チョウ類コレクション」の中にこれまで当館に所蔵されていなかった2種のアグリアスが含まれていました（写真）。阪口浩平博士の名著「図説世界の昆虫」（保育社）の3巻（1980）および4巻（1983）では、多くのページを割いてアグリアスの美しい標本図版と19～20世紀に活躍した採集家たちの逸話が紹介されています。これによれば、採集人たちは人糞や動物の腐敗した死体をえさとして用いて、強烈な悪臭に誘引されるこのチョウを採ったそうです。その情景は「掃き溜めに鶴」よりももっとインパクトがありそうです。

新着資料展「富山哲夫チョウ類コレクション」は6月17日まで開催中です。

奥島雄一（昆虫担当）

パオちゃんズアイに関するお問い合わせは

倉敷市立自然史博物館

〒710-0046 岡山県倉敷市中央 2-6-1

電話:(086)425-6037 FAX:(086)425-6038

E-mail:musnat@city.kurashiki.okayama.jp

博物館ホームページには
いろんな情報がいっぱい♪
「倉敷市立自然史博物館」で
検索してみよう！ パオより

